

令和7年10月30日

関係機関の長 殿

国立大学法人鳥取大学農学部長

明 石 欣 也（公印省略）

教員の公募について(依頼)

下記により、本学部の教員を公募いたしますので、関係各位に周知方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 公募する職と人数

准教授、講師、又は助教 1名（女性限定）

2. 所 属

農学部生命環境農学科生命環境農学講座 森林物質循環科学教育研究分野

3. 応募資格

- (1) 博士の学位を有する者（着任までに取得見込を含む。）
- (2) 以下のような森林物質循環科学分野での研究と森林科学への応用に関する教育・研究に熱意を持って取り組めること
 - ① 森林生態系を対象とした物質動態に関する研究
 - ② 森林の物質循環機能に基づく持続的な森林管理に関する研究
 - ③ 教育研究林を活用したフィールド教育・研究
- (3) 鳥取大学農学部教員選考基準（資料1）を満たしていること。
ただし、助教での採用を希望する場合には、着任までに博士の学位を取得する予定の者も含む。
- (4) 鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程農学専攻（資料2）が担当できること。
- (5) 全学共通科目・一般教養科目（化学もしくは生物）を担当できること。

- (6) 教育職員免許状関係授業科目（化学実験演習もしくは生物学実験演習）を担当できること。
- (7) 授業及びその他の業務に支障のない日本語能力を有すること。
- (8) 女性であること（本公募は女性限定です）。
※男女雇用機会均等法第8条（女性労働者に係る措置に関する特例）の規定により、女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための経過措置として女性に限定した公募を実施します。
※資料1、2は農学部ホームページの教員公募にあるファイルをダウンロードして下さい。（<https://muses.muses.tottori-u.ac.jp/recruit/>）

4. 担当授業科目等

- (1) 学 部：農学部生命環境農学科、担当予定教育コース 里地里山環境管理学コース
森林物質循環科学Ⅰ・Ⅱ、里山生態実習Ⅱ（分担）、里地里山論Ⅱ・Ⅴ・Ⅵ（分担）、里地里山演習Ⅰ（分担）、生命環境農学演習Ⅰ・Ⅱ、卒業研究、教育職員免許状関係授業科目（化学実験演習もしくは生物学実験演習）、全学共通科目・一般教養科目（化学もしくは生物）等
- (2) 大学院：持続性社会創生科学研究科博士前期課程農学専攻
森林物質循環科学教育研究分野（予定）
森林物質循環科学特論、生命環境農学特論Ⅰ（里地里山環境）（分担）、農学特別演習Ⅰ・Ⅱ

5. 契約期間・待遇

- (1) 任期を定めない。
- (2) 年俸制（本学の定年は65歳です。給与、勤務時間、休日及び保険等については、本学の規程に基づき決定します）

（参考）鳥取大学年俸制教員給与規程

https://www.tottori-u.ac.jp/kouhou/kisokusyuu/reiki_honbun/u095RG00000655.html

（参考）鳥取大学職員就業規則

https://www.tottori-u.ac.jp/kouhou/kisokusyuu/reiki_honbun/u095RG00000319.html

※年俸制に関してご不明な点は下記にお問い合わせください。

担当：総務企画部人事課給与係

TEL：0857-31-5014

E-mail：ge-kyuyo@ml.adm.tottori-u.ac.jp

6. 提出書類

- | | |
|----------------------------------|-------|
| (1) 履歴書（記入要項参照） | 1 通 |
| (2) 調査書（記入要項参照） | 1 通 |
| (3) 調査書に挙げた著書、原著論文および総説の別刷（複写も可） | 各 1 部 |
| (4) 主要研究業績の概要（2,000 字程度） | 1 部 |
| (5) 教育研究に対する抱負（1,200 字程度） | 1 部 |
| (6) 推薦者がある場合は推薦書 | 1 通 |
| (7) 学位記の写し又は学位取得（見込）証明書 | 1 通 |
| 2026 年 3 月に学位取得予定の者は指導教員の所見 | 1 通 |

※記入要項は農学部ホームページの教員公募にあるファイルをダウンロードして下さい。
(<https://muses.muses.tottori-u.ac.jp/recruit/>)

7. 応募締め切り

令和 8（2026）年 1 月 5 日（月）必着

8. 選考方法

書類選考の後、最終候補者によるプレゼンテーションと面接を行います。なお、面接等に伴う旅費・宿泊費等は各自で負担をお願いいたします。

9. 採用予定年月日

令和 8（2026）年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期

10. 書類送付先及び問い合わせ先

〒680-8553

鳥取市湖山町南 4-101

鳥取大学農学部生命環境農学科生命環境農学講座

森林物質循環科学教育研究分野教員 予備選考委員長 唐沢 重考

電話：0857-31-5113

E-mail：shige-kara@tottori-u.ac.jp

封筒の表に「教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留等でお送り下さい。

なお、応募書類は原則返却いたしません。著書等の返却を希望される場合は、その旨を

お知らせください。

1 1. その他

鳥取大学は男女共同参画を推進しています。また、鳥取大学及び鳥取県は家族を大切に
し、働きやすい環境づくりを進めています。

- ・鳥取大学ダイバーシティキャンパス推進室

URL : <https://www.tottori-u.ac.jp/diversity/>

- ・鳥取大学医学部附属病院ワークライフバランス支援センター

URL : <https://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/worklife/>

- ・鳥取県の「子育て王国とっとり」

URL : <https://www.kosodate-ohkoku-tottori.net/>

付記)

1. 農学部生命環境農学科には教員組織として生命環境農学講座があり、学科の教育コースとして里地里山環境管理学コース、国際乾燥地農学コース、植物菌類生産科学コース、農芸化学コースの4つのコースがあります。

里地里山環境管理学コースは次の教育目標を掲げています。

里地里山を対象として、人々の営みが地域の資源・環境に及ぼす影響を理解し、環境や資源の持続的な管理・利用に貢献できる人材を養成します。

2. 将来的にカリキュラム・教育コースを再編した場合は、担当講義・担当教育コースが変更となる場合があります。
3. 本学科の教員は、鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科、島根大学大学院自然科学研究科、山口大学大学院創成科学研究科のそれぞれの博士前期課程（修士課程）を基盤として編成される鳥取大学大学院連合農学研究科において、博士後期課程（博士課程）の教育・研究指導も担当しています。

以上